

入札説明書に対する質疑事項の回答

工事名 : 滋賀医科大学(医病)ライフライン再生(無停電電源設備等Ⅲ期)改修電気設備工事

課長	課長補佐	係長	係員
			

質疑回答書

工事名：滋賀医科大学(医病)ライフライン再生(無停電電源設備等Ⅲ期)改修電気設備工事

標記工事について下記のとおり回答いたします。

No	図面番号	質疑	回答																												
1	-	現場説明書、入札説明書、設計図に記載の完成期限は令和8年3月31日となっており、ただし財政法の定めによる承認を得た場合は令和8年6月30日までとなっております。 工事費生産の共通費等の算出はどちらの工期で算定すればよいのでしょうか。	共通費の算出については令和8年3月31日の工期で算定とする。但し、工事を要しない無停電電源装置の製作期間等については除すものとする。																												
2	-	現場説明書(9)請負代金の前払いで「10分の4以内の額の前払金を請求することができます。」とありますが、前払金について辞退することができますでしょうか。	辞退することはできるものとする。																												
3	特-01	特記仕様書 特—1 耐震措置で交流無停電電源装置は重要機器の指定があり、設置階が屋上ですので、水平震度は2.0となります。 図面記号E-05では6. その他(4)耐震仕様で水平震度が1.5となっています。 どちらを適用するのかご指示ください。	特記仕様書 特-01を適用とする。																												
4	特-02	特記仕様書 特—02 電線の色別で「配線及び主回路の導体に色別は標準仕様書による。」となっておりますが、 図面記号E-05の「5. 構造一般の(3)相及び極性色別」で指定されている電線色別と相違があります。 どちらを適用するのかご指示ください。	特記仕様書 特-02を適用とする。																												
		※標準仕様書(令和7年版)																													
	2.1.3 電線の色別	(1) 電線は、表2.1.1により色別する。ただし、これにより難しい場合は、端部を色別する。 なお、接地線は緑、緑/黄又は緑/色帯とする。 表2.1.1 電線の色別 <table><tr><th>電 気 方 式</th><th>赤</th><th>白</th><th>黒</th><th>青</th></tr><tr><td>三相3線式</td><td>第1相</td><td>接地側 第2相</td><td>非接地 第2相</td><td>第3相</td></tr><tr><td>三相4線式</td><td>第1相</td><td>中性相</td><td>第2相</td><td>第3相</td></tr><tr><td>単相2線式</td><td>第1相</td><td>接地側 第2相</td><td>非接地 第2相</td><td>—</td></tr><tr><td>単相3線式</td><td>第1相</td><td>中性相</td><td>第2相</td><td>—</td></tr><tr><td>直流2線式</td><td>正 極</td><td>—</td><td>—</td><td>負 極</td></tr></table> 備考 (1) 分岐する回路の色別は、分岐前による。 (2) 単相2線式の第2相が接地相の場合は、第1相を黒色とすることができる。 (3) 発電回路の非接地第2相は、接続される商用回路の第2相の色別とする。 (4) 単相2線式と直流2線式の切替え回路2次側は、直流2線式の配線と色別による。		電 気 方 式	赤	白	黒	青	三相3線式	第1相	接地側 第2相	非接地 第2相	第3相	三相4線式	第1相	中性相	第2相	第3相	単相2線式	第1相	接地側 第2相	非接地 第2相	—	単相3線式	第1相	中性相	第2相	—	直流2線式	正 極	—
電 気 方 式	赤	白	黒	青																											
三相3線式	第1相	接地側 第2相	非接地 第2相	第3相																											
三相4線式	第1相	中性相	第2相	第3相																											
単相2線式	第1相	接地側 第2相	非接地 第2相	—																											
単相3線式	第1相	中性相	第2相	—																											
直流2線式	正 極	—	—	負 極																											

No	図面番号	質疑	回答																																																			
		※図面番号E-05 5. 構造一般																																																				
		⑤ 構造一般 (1)塗装色 <table><tr><th></th><th>仕 様</th></tr><tr><td>内蔵・外蔵・ベース</td><td>マンセル6Y7/1 半ツヤ</td></tr><tr><td>アクセント色(表示パネル部)</td><td>マンセル40. 20G5. 17/0. 66 半ツヤ</td></tr></table> (2)キュービクル板厚(材質) <table><tr><th></th><th>仕 様</th></tr><tr><td>扉・側面・裏面・天井カバー・床板</td><td>1. 6以上 (鉄)</td></tr></table> (3)相及び極性色別 <table><tr><th></th><th>左右、上下、遠近の別</th><th>赤</th><th>黄</th><th>白</th><th>黒</th><th>青</th></tr><tr><td rowspan="2">三相3線式</td><td>左右の場合 左から</td><td>第1相</td><td>接地側 第2相</td><td>非接地 第2相</td><td>第3相</td><td>—</td></tr><tr><td>上下の場合 上から</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>単相2線式</td><td>遠近の場合 近い方から</td><td>第1相</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>第2相</td></tr><tr><td>単相3線式</td><td>遠近の場合 近い方から</td><td>第1相</td><td>中性相</td><td>—</td><td>—</td><td>第2相</td></tr><tr><td>直流2線式</td><td>左右の場合、右から 上下の場合、上から 遠近の場合、近い方から</td><td>—</td><td>—</td><td>負極</td><td>—</td><td>正極</td></tr></table> ※三相回路から分岐した単相回路は分岐前の色別とする。 ※相及び極性色別は主回路の外線入、出力端子部のみを表示する。 表示方法: 銅ブレード —ステッカー貼付、電線 —絶縁キャップ		仕 様	内蔵・外蔵・ベース	マンセル6Y7/1 半ツヤ	アクセント色(表示パネル部)	マンセル40. 20G5. 17/0. 66 半ツヤ		仕 様	扉・側面・裏面・天井カバー・床板	1. 6以上 (鉄)		左右、上下、遠近の別	赤	黄	白	黒	青	三相3線式	左右の場合 左から	第1相	接地側 第2相	非接地 第2相	第3相	—	上下の場合 上から						単相2線式	遠近の場合 近い方から	第1相	—	—	—	第2相	単相3線式	遠近の場合 近い方から	第1相	中性相	—	—	第2相	直流2線式	左右の場合、右から 上下の場合、上から 遠近の場合、近い方から	—	—	負極	—	正極	
	仕 様																																																					
内蔵・外蔵・ベース	マンセル6Y7/1 半ツヤ																																																					
アクセント色(表示パネル部)	マンセル40. 20G5. 17/0. 66 半ツヤ																																																					
	仕 様																																																					
扉・側面・裏面・天井カバー・床板	1. 6以上 (鉄)																																																					
	左右、上下、遠近の別	赤	黄	白	黒	青																																																
三相3線式	左右の場合 左から	第1相	接地側 第2相	非接地 第2相	第3相	—																																																
	上下の場合 上から																																																					
単相2線式	遠近の場合 近い方から	第1相	—	—	—	第2相																																																
単相3線式	遠近の場合 近い方から	第1相	中性相	—	—	第2相																																																
直流2線式	左右の場合、右から 上下の場合、上から 遠近の場合、近い方から	—	—	負極	—	正極																																																
5	E-15,16	撤去する機器類にアスベストの含有の可能性がありますか。もしあれば、アスベスト含有に関する資料の提示をお願いします。	アスベストの含有はなし。																																																			
6	-	無停電電源装置の試運転は、メーカー標準の試運転でよろしいでしょうか。	よろしい。																																																			
7	E-15,16	撤去対象の既設機器の重量をご教授ください。 ・蓄電池盤 ・100KVA UPS盤 ・入出力盤 ・UPS切替盤 KR-4E-UPS	・蓄電池盤 2670kg ・100KVA UPS盤 800Kg ・入出力盤 1,300kg ・UPS切替盤 KR-4E-UPS 30kg																																																			
8	E-15,16	既設機器撤去後は、現状のままでよろしいでしょうか。ただし、アンカー切断は致します。	アンカー切断後、必要に応じ穴埋め補修とする。またチャンネルベース込みで撤去とすること。																																																			